

DFJS2014 認知症フレンドリージャパンサミット

1/4

2025年には、日本の全人口の3分の1が65歳以上になります。そのうち、4人に1人が認知症と言われ、社会は質的に大きく変化すると予測されています。



予備軍を含め、認知症の人800万人時代を迎えた日本。これからの社会は、認知症の人に特別な対応をするのではなく、認知症の人にも「普通に暮らせるような認知症フレンドリー社会」であることを求められています。

認知症フレンドリーな日本におけるコミュニティ・ビジネス・政策とはどのようなものなのでしょうか？サミットは、日本で初めて、認知症の人・自治体・企業・NPOが立場・セクターを超えて、課題を共有し、対話を通じて、未来を創造する場です。

当日は、認知症の人を含め、各セクターの最前線で活躍される方が参加される予定です。（登壇者・ゲストの詳細は、のちほどお知らせ予定）認知症の課題を起点に、未来を一緒に造っていく場に関心のある方はどなたでもご参加いただけます。ぜひご参加ください！



7月5日（土）

会場：二子玉川カタリストBA

14:00 - 17:30（受付開始13:30）

シンポジウム

「認知症の人の声を
どのように社会に反映させるのか」

18:00 - 20:00

イブニングセッション（希望者のみ）
認知症施策キーパーソン本音座談会
映像で見る「認知症の人の暮らし」

7月6日（日）

会場：アーツ千代田3331

10:30 - 18:00（受付開始10:15）

「認知症フレンドリー社会
のデザインとは？」

3会場に分かれての分科会
（12のセッション）

＋
オープニング・中間・クロージング
の全体セッション

主催

認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ
共催

国際大学GLOCOM社会イノベーションラボ
富士通研究所
コクヨS&T株式会社
コクヨRDIセンター
認知症フレンドシップクラブ

協力

大日本印刷ソーシャルイノベーション研究所

平成26年度・厚労省老人保健健康増進等事業
「認知症の人にやさしいまちづくりの推進に
関する調査研究事業」

【参加費】 2日間参加 3000円 / 5日（土）のみ 1500円 / 6日（日）のみ 2000円

【お問い合わせ・申込み】 <http://www.dementia-friendly-japan.jp/>